

に投げて、  
ないように

福知山市土師の第2  
村一ビルでこのほど、  
地域カード「ジェイコ  
ムF1クラブカード」  
の会員事業所で組織す  
るF1会（村上俊英会

長）の例会が開かれ、  
この中で省エネや節電  
の知識を深める勉強会  
をした。  
カードは2004年  
に発足し、福知山市な

ど北近畿を中心に展  
開。提携・協賛の会員  
事業所は約230社、  
カードの発行枚数は1  
万2000枚余りと  
なっている。

を小さくすることで、  
資源の有効利用を目的  
とし、生産性の向上、  
環境の改善、コスト削  
減などのメリットがあ  
るとした。

を、20日から始める。  
平日の午前8時30分  
から午後5時までに、電  
話（24）0031にか  
けると、指導主事が応  
対する。市教委は「一

教育委員  
市のい  
を受け、  
「児童、  
を受け  
いう意旨  
電話を

### 惇明小グラウンド 整備奉仕で美しく

府北部の建設業者  
安全協力が作業

福知山市内記五丁目  
の惇明小学校（塩見芳  
彦校長）でこのほど、府  
北部の建設業者が同校  
グラウンドを整備する

大掛かりなボランティア  
活動をした。巧みに  
重機を操り、手際よく  
作業をこなしていた。  
この活動は、地元の人  
たちへ感謝の気持ち  
を込めて、京丹波町の  
建設会社、安谷組を母  
体とした府北部の建設  
業者16社で組織する安  
全協力会（神田憲彦会

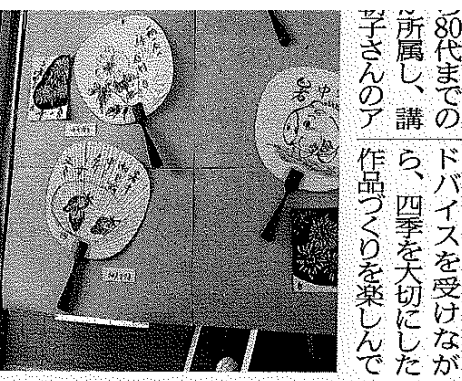
長）が、毎年行ってい  
る。  
市内にある学校のグ  
ラウンド整備は、2年  
前に桃映中学校で行  
い、昨年の南陵中学校  
に続き今年が3回目。  
同会に加入する福知山  
市内の富士興業の松田  
一矢社長が同校の卒業  
生ということから、今  
年のボランティア先に  
選んだ。

この日は、約30人が  
参加。午前9時から  
ショベルカーや4小  
ローラーなど重機を  
使ったり、手作業で草  
むしりや薄の掃除をし  
たりして、てきぱきと  
作業を進めた。

午後3時に、11ト  
トラック3台分の真砂土  
をグラウンドに運び、



重機を巧みに操って作業を進めた



ちわ、約30点が並ぶ

80代までの  
ドバイスを受けなが  
所属し、講  
ら、四季を大切にした  
芋さんのア  
作品つくりを楽しんで  
いる。

うちわには、爽やか  
な色合いの花々などを  
描き、自分たちで選ん  
だ励ましの言葉や夏ら  
しい言葉を添えた。福  
知山や三和の花火、大  
文字を描いた絵手紙も  
ある。

24日以降は、三和町  
千束の三和会館で展示  
する予定にしている。

の作業が大変でした。  
今回の整備で、それが  
解消され、非常にあり  
がたい。これからは、  
気持ちよくグラウンド  
が使えます」と喜んで  
いた。

## 駅南の出店地で地鎮祭

三ツ丸  
ストア  
12月中旬の開店めざし

併設した店舗で、売り  
場面積や品ぞろえは、  
同社で最大規模になる  
という。店舗は鉄骨造  
り平屋建て1413平  
方メートルで、密に

福知山  
くちやま  
で26日午  
第28回  
が開かれ  
まで。

前  
ふくち  
26

自  
毎年、  
ナーの  
してい

その中  
く、非  
ました。  
朝起き